
NIGHTMARE UNIVERSE SUBSTANCE

闇色のガーランド

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

NIGHTMARE UNIVERSE SUBSTANCE

【Nコード】

N2778BA

【作者名】

闇色のガーランド

【あらすじ】

遠い時代、イーブルによって蝕まれた未来の太陽系。
人類の祈りを背負って戦うものたちがいた――

アミーバブログにて本編『NIGHTMARE UNIVERSE

E』を書いております。

そちらもあわせてお願いします。

プロローグ

イーブルという存在に地球をはじめとする様々な植民地惑星を奪われた人類は、滅亡の一步手前で、反撃の手段を得た。

これは『アースガルズ』と呼ばれる最強の人類たちが紡いだ物語……その、サイドストーリーである――

植民地惑星『マーズ』。その衛生軌道上。
第三スペースコロニー。

「エンディミオン君！」

白髪を揺らしながら、少女――エレン・エンディミオンは声の主に向かって返事をした。

「はい？」

エレンの語尾はわずかに上がっていた。それもそうだ。誰かに呼ばれるようなことなどしてはいない。

「お兄さんから手紙。あと、これと」

黒いスーツを着こなした四十代も半ばの、初老の男性が手紙らしき物と、ネックレスのようなものを手渡してきた。

手紙には、ただ『帝』とかかれていた。

かつて、日本という国で使われていた古い文字。しかし、エレンにとって、その文字は特別なものだった。

「もしかして、お兄さんの？」

「はい……」

涙で、手紙と、ネックレスが歪んで見えてしまう。

それは、強化ガラスの向こうに広がる宇宙で戦う、兄からの手紙だった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2778ba/>

NIGHTMARE UNIVERSE SUBSTANCE

2012年1月7日01時50分発行